



平成 27 年 4 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社テー・オー・ダブリュー
代表者名 代表取締役社長兼最高経営責任者
(CEO) 江草康二
(コード番号：4767 東証第一部)
問合せ先 常務取締役兼執行役員管理本部長
木村 元
TEL 03-5777-1888

配当方針の変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成 28 年 6 月期以降の配当方針を変更することについて以下の通り決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当方針の変更について（下線が変更箇所）

(1) 従来~~の~~配当方針

当社の配当方針につきましては、将来の事業展開と経営基盤の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としており、利益配分の指標として、連結ベースの配当性向および株価配当利回りを基本としております。

具体的には、本決算発表日における来期の連結業績予想の当期純利益に対して、配当性向 40%で算出された一株当たりの予想配当金と、本決算発表日の前日の終値に株価配当利回り 4.5%を乗じて算出された一株当たりの配当金のいずれか高い方を最低配当金として配当金を決定することとしております。

なお、連結配当性向は 40%を下限目標としますが、株価配当利回りにつきましては、市場金利等の動向を勘案して 4.5%から変更する場合があります。

また、内部留保の確保という基本方針に基づき、株価の急騰局面においては、連結配当性向換算で 100%を上限とし配当額を決定いたします。

(2) 平成 28 年 6 月期以降の配当方針

当社の配当方針につきましては、将来の事業展開と経営基盤の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としており、利益配分の指標として、連結ベースの配当性向および株価配当利回りを基本としております。

具体的には、本決算発表日における来期の連結業績予想の当期純利益に対して、配当性向 40%で算出された一株当たりの予想配当金と、本決算発表日の前日の終値に株価配当利回り 4.5%を乗じて算出された一株当たりの配当金のいずれか高い方を最低配当金として配当金を決定することとしております。

なお、連結配当性向は 40%を下限目標としますが、株価配当利回りにつきましては、市場金利等の動向を勘案して 4.5%から変更する場合があります。

また、内部留保の確保という基本方針に基づき、連結配当性向換算で 50%を上限とし配当額を決定いたします。

(3) 変更理由

ここ数か月の当社の株価は変動幅が大きく、株価配当利回りを基準に一株当たり配当金を決定することは不確実性が大きいと判断し、連結配当性向換算で 50%を上限とし配当額を決定することといたしました。

2. 適用時期等

本件は、平成 28 年 6 月期に関わる配当方針から適用いたします。

なお、平成 27 年 6 月期の配当金につきましては、直近発表の配当予想から変更はありません。

以 上